## イオンゲージフィラメントについての概要説明

フィラメントの選択は使用される真空環境条件が絡む複雑な案件なので、簡単な答えはありません。以下の基本的な説明を致しますが、全ての条件はカバーできません。

### FIL17. タングステンフィラメント：

これは他のユニットと比較して安いので、幅広い用途で使用されています。これは他のタイプよりも高い温度で使われるので、フィラメント表面から不純物が蒸発するので、結果的に安定したゲージ操作が可能になります。しかし、環境温度が上昇するので、この利点が結果的にアウトガスを増加させることになる場合があります。タングステンは炭化水素やハロゲンの影響を受けないので、これらの物質が存在する環境で使用できます。 タングステンフィラメントは非常に壊れやすく、空気に晒されたり機械的な取扱が適切でないと機能が停止します。

### FIL18. トーリアコートイリジウムフィラメント：

これは比較的低い温度（1400℃）で操作されるので、排ガスや他のガスとの化学反応が減少します。これは超高真空領域で使用されるフィラメントと考えられています。イリジウムは短時間高温高圧に晒されても燃え尽きないので、突然真空が切れても損傷することなく生き残ります。

### FIL19. イットリアコートフィラメント：

或るユーザにとっては、トーリアから排出されるアルファ分子に晒す事に関心をもたれます。イットリアコーティングされたフィラメントはトーリアコートされたフィラメントと温度特性が非常に類似しています。しかし、分子の排出はありません。

テクノロジーリンク株式会社
TECHNOLOGYLINK,LTD.
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-18-35
OK ビル 2 階
Tel: 03-5924-6750　Fax:03-5924-6751
E-mail: sales@technology-l.com
URL: http://www.technology-link.jp